

労働市場の概要（平成23年6月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成23年6月の有効求人倍率(季節調整値)は、0.89倍となり、前月より0.03ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が4.1%増加し、有効求職者数(季節調整値)も0.2%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(51.0%増)、製造業(42.8%増)、運輸業・郵便業(27.4%増)、卸売・小売業(42.8%増)、宿泊業・飲食サービス業(15.1%増)、医療・福祉(28.4%増)、サービス業(他に分類されないもの)(43.8%増)増加し、全体でも対前年同月比30.7%増と12ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で5.6%と4ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0.03ポイント上昇し、前年比較でも改善が続いており、県内の雇用情勢は、持ち直しの動きが続いているものの、依然として厳しい状況にある。

1 有効求人倍率(季節調整値)

6月の有効求人倍率は0.89倍となり、前月より0.03ポイント上昇。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1)有効求人(パートを含む)

○ 6月の有効求人は32,712人で、対前年同月比(原数値比較)で29.6%増加し、対前月比(季節調整値比較)では4.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で14ヶ月連続での増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 6月の有効求職は40,578人で、対前年同月比(原数値比較)で7.5%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも0.2%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で17ヶ月連続での減少となった。

(3) 6月の正社員の有効求人倍率は0.53倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

6月の新規求人倍率は1.41倍となり、前月より0.06ポイント上昇した。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 6月の新規求人は13,222人で、対前年同月比(原数値比較)で30.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)では10.3%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では12ヶ月連続の増加となった。

○ **産業別新規求人状況**(対前年同月比)は、

建設業	51.0%の増加	(9ヶ月連続で増加)
製造業	42.8%の増加	(1ヶ月ぶりに増加)
運輸業・郵便業	27.4%の増加	(10ヶ月連続で増加)
卸売・小売業	42.8%の増加	(11ヶ月連続で増加)
宿泊・飲食サービス業	15.1%の増加	(3ヶ月ぶりに増加)
医療・福祉	28.4%の増加	(12ヶ月連続で増加)
サービス業	43.8%の増加	(15ヶ月連続で増加)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 6月の新規求職は9,878人で、対前年同月比(原数値比較)で5.6%減少し、対前月比(季節調整値比較)では5.3%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は4ヶ月連続での減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は538,677人で、対前年同月比1.9%の増加となり、18ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、10,102人で対前年同月比は9.7%減少し、受給率は1.8%であった。